

事前のお知らせ



## 50mに渡る土のう積み訓練を実施します！ ～平成27年度練馬区・第十消防方面合同総合水防訓練を実施～

と き 5月23日(土)午前10時から正午

ところ 都立城北中央公園都民の森(練馬区氷川台1-8)

23日、梅雨や台風シーズンを迎えるにあたり、災害対応力の向上を図ることを目的に『平成27年度練馬区・第十消防方面合同総合水防訓練』を実施する。

毎年、区民や防災関係機関などから約1,000人が参加予定。この訓練を通じて、各防災関係機関や参加団体同士の連携を強化し、迅速かつ確実な災害対応体制を構築するのが狙い。

当日は、土のう積みなどの浸水防止工法訓練、浸水箇所から可搬ポンプでの排水訓練、石神井川に取り残された人の救助など、実践さながらの訓練が行われる。

特に、今年度は河川沿いの越水防止活動について、50mに渡る土のう積み工法を実施し、災害対応力の向上を図る。

また、実戦訓練以外にも、はしご車の搭乗や起震車体験、子どもレスキュー体験が行われ、白バイの展示、ミニ防火衣の着用、防災関係機関のブースの設置など、大人から子供まで参加できる。区担当者は「参加団体の連携を強化すること、区民の皆さんに、風水害への備えについて関心を持ってもらうことが重要です。今回の訓練に多くの方に参加してもらい、関心を持ってもらう機会になれば」と話している。



土のう積み訓練  
(平成25年度の様子)

### 訓練の進行

集中豪雨の影響により、浸水の危険が発生した住宅に対し、地域住民が身近なものを活用して簡易水防工法を実施するとともに、消防団により可搬ポンプによる排水活動を実施。

河川の氾濫に備え、土のう袋の積み上げなどの様々な浸水防止工法を実施。

河川の水位上昇と今後の雨量予測から、区は避難勧告を発令。

警察の広報・誘導のもと、地域住民を避難所まで誘導。

石神井川上流で2名が流され河川内に取り残される被害が発生。

消防署の救助隊により救助。



河川からの救助訓練  
(平成21年度の訓練の様子)

関係機関の展示・体験コーナーも充実。風水害への対策をPR!

会場には関係機関による、各種展示パネルや模型などの展示コーナーのほか、

はしご車の搭乗や起震車体験、子どもレスキュー体験、白バイの展示、

ミニ防火衣の着用、ミニ消防車運転体験、消防署のマスコットキャラクター

「キュータ」も来場し、ともに写真撮影ができるなど、大人から子どもまで参加できるイベントとなっている。

### 【関係機関・参加団体】

練馬区・第十消防方面本部・消防署・警察署・消防団・東京消防庁災害時支援ボランティア・東京都下水道局・練馬土木協会・東京電力株式会社・東京ガス株式会社・城北中央公園サービスセンター・区民(町会・自治会、防災会、一般参加など)



はしご車搭乗体験  
(平成25年度の様子)

【問い合わせ】練馬区 危機管理室 区民防災課 区民防災第二係 電話03-5984-2605